

<今号のテーマ>

**うちの自慢!**

**Vol.33**

2023年1月発行



らくらく亭 いもほり体験

**コミティ目向(ひなた)**  
**こえん / だんごむし / おりんご**  
**CSW / ちょい(choi) / ぶらぶら**  
**茨木市学習・生活支援事業&みしま楽習塾**  
**地域交流促進・相談機能強化事業**  
**いきいき交流広場「みしま・らくらく亭」**



いきいき交流広場

**みしま・らくらく亭**

with  
三島地区  
福祉委員会

うちの自慢は「笑顔と元気」!



らくらく亭も2周年を迎えました。  
 平均年齢は80歳超え? 皆さん、体操やおしゃべりを  
 楽しんで笑顔が絶えません。  
 5月に植えた芋も大きく育ち、11月には子どもたちが  
 芋ほりを楽しみました。



さつま芋も里芋も、予想以上に  
 たくさん収穫できました



芋づるのリース



**CSW**

Community Social Worker



いきいきネット  
 相談支援センター



CSWの活動では、定期的にセーフティネット会議を小学校区で  
 開催しております。民生委員さんや関係機関と情報交換・共有を図り  
 課題解決に向けて取り組んでいます。多様性を理解し合い住み  
 良い地域づくりを目指していきたいです。

悩みや不安があり、どこに相談に行けばいいかわからないなど  
 あれば、CSWまでお気軽に御連絡ください。





## NPO 法人 M-CAN 入会のお誘い

三島コミュニティ・アクションネットワーク 愛称 M-CAN(ミカン)は、三島地域の助け合いの仕組みとして組織され、今では安威川東部エリアにおける福祉の拠点として位置づいています。

コミュニティデイハウス「日向(ひなた)」や在宅親子のつどいの広場「こえんひろば」など、地域福祉にこだわった事業を展開し、「共生のまちづくり」など、住民一人ひとりが輝いて生活できる仕組みづくりを目指しています。

M-CAN では、設立主旨を理解いただき、一緒に「まちづくり」「地域福祉」を創っていく方を募集しています。

- ① 個人正会員(年額) 5,000 円(一口)
- ② 団体会員(年額) 10,000 円(一口)
- ③ 賛助会員(年額) 3,000 円(一口)

会員には情報誌「M-CAN Juice」をお届けします。また、M-CANが実施する様々な行事の案内や事業活用がおこなえます。

個人・団体正会員については、総会での「議決権」が保障され、M-CAN の意思決定に参画することができます。



NPO 法人 M-CAN(ミカン)まで、お気軽にお問い合わせください。



**M-CAN Juice Vol.33**

2023年1月10日発行

印刷: 株式会社プリントバック

デザイン: WoodVillageFactory



## 地域交流促進事業・相談機能強化事業



昨年度の様子

また、相談機能強化事業では、困りごとなど、どんな相談にでも耳を傾ける相談員がお待ちしております。



素早い対応とチームでの寄り添ったフォローが自慢です。お気軽にご相談ください。

地域交流促進事業とは、愛センター利用者や周辺にお住いの皆さんとの交流を目的とした事業です。参加しやすく、参加して楽しいイベントや講座の開催を目指して企画しています。

とりわけ、毎年年度末(2月から3月)に開催する「みしま・まちの玉手箱」は、コロナ禍の中でも中止することなく開催してきました。内容は愛センター利用者や地域の方のステージ発表や作品展示、模擬店・バザー等です。今年度ははじめて2/25・26の土日連続開催となり、25日にはシンガーソングライターの YOU さん(※)をお招きしての人権講演会も開催予定です。ぜひ一度覗いてみてください。

### (※)YOU さんのプロフィール



生まれ持った【障害】と【血】。特別な2つのことを抱えた体。その体で感じてきた人生を断片的に切り取り音楽として奏でることによって多くの人へのメッセージを届ける。



### 第9回 「みしま・まちの玉手箱」

開催予定

2/25(土) 10~17時 ステージ発表・人権講演会・作品展示

2/26(日) 10~15時 バザー・模擬店・作品展示

詳細は後日発表予定です。多数のご参加お待ちしております！







日向にはたくさんの自慢があります。まずはお昼ご飯です。現在2名の調理員さんが利用者さんの好みや栄養、彩りも考えて和洋中とレパートリーも豊富に作ってくださいます。

昨今の食材費高騰で厳しくはなっていますが、これだけの料理を400円で提供しています。なにより美味しいとお褒めの声が嬉しく、このクオリティを落とさず頑張っています。

次に、102歳を超える神原さんがいらっしゃいます。日向が開設して以来、20年以上に渡り元気にゲームやおしゃべりを楽しんでおられます。

皆さん日向に来るようになると元気に生き生きとした笑顔になられます。日向に来て益々元気！皆でお喋りして大笑い！こんな素敵な場所が最高の自慢です。



神原さん



皆既月食、天王星食観察



毎週土曜日の13時よりみかん屋カフェで開催しています。地域の福祉委員さんによるカフェの運営でコーヒーオンリーのカフェです。のんびりコーヒーを飲みながら、静かな時間を過ごせる素敵な空間になっています。



プレようちえん **ありんこ**



<今号のテーマ>

**うちの自慢!**

プレようちえんありんこは、火曜クラス、木曜クラスの週1回コースから、週2回を希望され方に水曜コースも増設して、毎週9:30~12:30楽しく活動しています。お天気の良い日は、公園に行って元気いっぱいお友達とあそんでいます。ハロウィンやクリスマス会などのイベントも盛りだくさんです♪

ママの用事があるときは、12:30から、こえんひろばの一時預かり(だんごむし)をそのまま利用することもできるので、ありんこの日は、ママにはゆっくり自分の時間を過ごしてもらうことができます♪



**こえんひろば  
だんごむし**

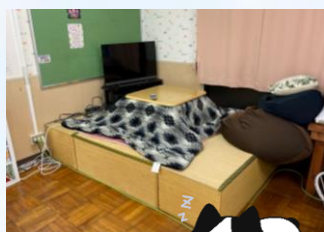


こえんひろばの自慢は、茨木市ではまだまだあまり開催されていないBPプログラム(親子の絆作りプログラム)をR3年から年3回を目標に開催していることです。BPプログラムを聞いたことが無い人も多いと思いますが、第一子で2ヶ月~5ヶ月の親子が参加できるプログラムです。同じ月齢くらいのお子さんを持つ親子がつながって楽しく子育てできればと実施しています。参加者どうしてサークルを作ったり一緒にひろばに遊びに来られたり、BPプログラム終了後も仲良くされているのが一番嬉しい事です。

また、一時預かりでスタッフをしている元公立保育所の保育士さん2人で毎月開催している『わいわい子育てトーク』は0歳児さんの親子が参加できるイベントで、お子さんの月齢に合わせて大切にしたい子育ての事や日頃の子育ての悩みを参加者どうしてお話ししたり、保育士さんから手遊びやふれあい遊びなどを伝授して貰ったりと毎月人気のイベントです。

一時預かり『だんごむし』はお家で子育てしているママのリフレッシュやスキルアップなど、お子さんと離れて自分時間を大事にして貰えるように、ニーズに合わせて運営しています。何か保育の事でお困りの時はこえんひろばへご相談ください。

ユースプラザ EAST **ちよい(choi)**



ユースプラザEAST「ちよい(choi)」には、小上がりの四畳ほどの畳スペースがあります。

このスペースには、夏場はちゃぶ台、冬はこたつを設置していて、利用者がゆったり過ごせる空間になっています。学校へ行きづらい、家に居づらいといった中学生から39才までの利用者が年齢関係なく話をしたり、くつろいだり、中には爆睡する人もいます。

ぜひ、一度ユースプラザEAST「ちよい(choi)」に足を運んでみてくださいね。待ってます!



一時預かりのお部屋の様子

